

# からふる



令和2年2月 冬号  
発行：千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

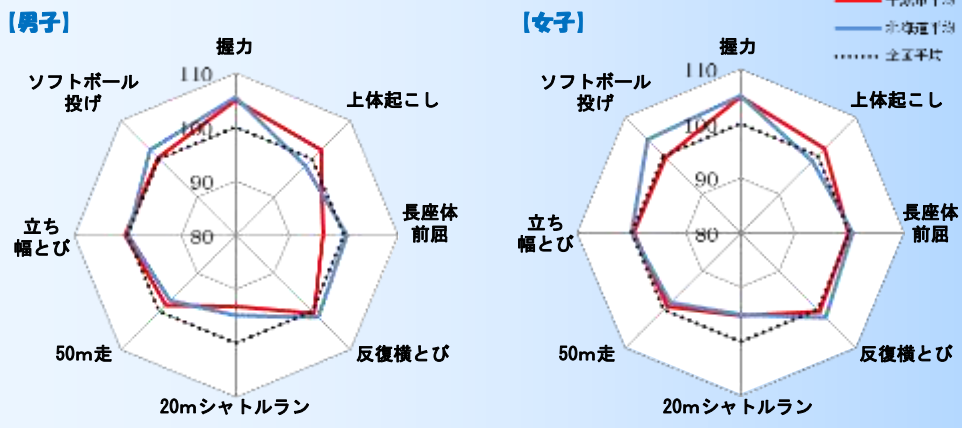
## 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

**体力合計点** 小学校男子・中学校男女、全国と同様、  
小学校女子、昨年到现在全国を上回る！

千歳市は、毎年、体育の授業改善を行う実践協力校を指定し、子どもたちの体力・運動能力向上を図る取組を行っています。  
令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、**実技8種目**のうち、**小学校男子は5種目、小学校女子は3種目、中学校男子は4種目、中学校女子は3種目**において**全国平均を上回り**ました。  
小学校女子の**体力合計点**は、全国平均を初めて上回った昨年に続き今年も**全国平均を上回り**ました。  
○調査対象…小学校5年生及び中学校2年生 小学校17校864人 中学校9校731人  
○調査内容…実技に関する調査、運動習慣・生活習慣等に関する質問紙調査、子どもの体力向上に係る取組等に関する質問紙調査  
(実技は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ(ハンドボール投げ)の8種目)  
○調査実施日…平成31年4月から令和元年7月末までの期間で実施

各種目のレーダーチャートは全国平均を100とした場合の数値を表示しています。

### 小学校実技 女子の体力合計点は昨年に続き全国平均を上回る！ 男子5種目、女子3種目で全国を上回る！

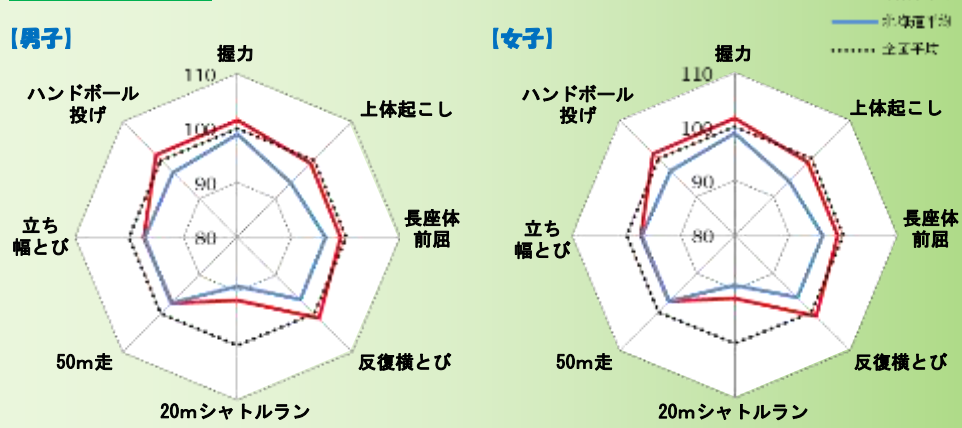


【体力合計点】(男子/女子)

	H30	R1
千歳市	55.11	56.05
北海道	53.98	55.58
全国	54.21	55.90

◆全国を上回った種目◆  
【男子】  
握力・上体起こし・反復横とび・立ち幅とび・ソフトボール投げ  
【女子】  
握力・上体起こし・反復横とび

### 中学校実技 男女ともに体力合計点は全国平均と同様、北海道平均を上回る！ 男子4種目、女子3種目で全国を上回る！



【体力合計点】(男子/女子)

	H30	R1
千歳市	43.98	50.00
北海道	41.32	47.22
全国	42.32	50.61

◆全国を上回った種目◆  
【男子】  
握力・上体起こし・反復横とび・ハンドボール投げ  
【女子】  
握力・反復横とび・ハンドボール投げ

# 令和2年度 主な教育施策(案)の概要

令和2年度の教育予算(案)は、総額約53億7千万円で内訳は下記円グラフのとおりです。  
『未来への飛翔・すべては子どもたちのために』を基本とした教育施策を一層推進します。

## 教育振興基本計画を策定

千歳市が今後目指す「学校教育」と「生涯学習」の教育目標や基本的な方向性を示し、計画的な取組を推進するため、**千歳市教育振興基本計画**を策定します。

## ICT機器を活用した教育の推進

新学習指導要領へ対応し、子どもたちの情報活用能力を高めるため、積極的にICTを活用できるように、学校における通信ネットワークや普通教室等で使用する学習者用コンピュータなどのICT機器等の環境整備を進めます。



- デジタル教科書更新  
小学校：17校・6教科等
- 電子黒板用PC更新  
小中学校：4校・115台
- 校内LAN整備  
小中学校：2校
- 学習者用PC更新・整備  
小中学校：2校・400台
- ICT支援員の配置

## 外国人英語指導助手(ALT)を増員

新学習指導要領の実施に伴う5、6年生の外国語の教科化や3、4年生の外国語活動の拡大に対応するため、**外国人英語指導助手(ALT)**を2名増員します。



◇外国人英語指導助手◇  
6人⇒8人

## スクールソーシャルワーカーを増員

学校・スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー等が連携し、不安を抱える児童生徒や保護者への支援に取り組みます。不登校児童生徒の増加に伴う相談・支援体制の充実のため、令和2年度から**スクールソーシャルワーカー**を1名増員します。

相談室

◇スクールソーシャルワーカー◇  
1人⇒2人

## 特別支援学級を増設

特別な支援を要する児童の教育環境を充実するため令和2年度から**東小学校、青葉中学校、駒里中学校、北斗中学校**に特別支援学級を開設します。

## 習熟度別少人数指導の実施

習熟度別少人数指導の実施を目的に「**学習支援員**」を**小学校13校**と**中学校6校**に配置します。



◇学習支援員◇  
小学校22人、中学校6人

## 学校施設の整備

講堂のトイレ、ボイラー等の更新工事を進めます。



- 小中学校改修工事：11校
- 小学校ボイラー等更新工事：2校

## (仮称)みどり台小の建設工事等を実施

全国一の過大規模校である北陽小学校の教育環境の改善を図るため、分離新設校である「(仮称)みどり台小学校」の令和4年度開校に向けて、**造成工事・建設工事に着手**します。

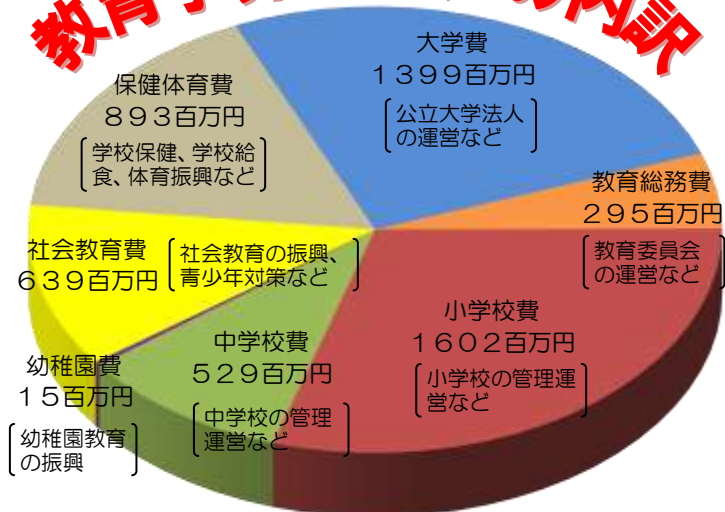


## 全校でコミュニティ・スクールを導入

学校と地域が課題や目標等を共有し、連携・協力して子どもたちを育む「地域とともにある学校」を推進するため、**市内全校でコミュニティ・スクールを導入**します。

◇コミュニティ・スクール導入校◇  
14校⇒24校

## 教育予算(案)の内訳



【歳出合計：5,372百万円】



# 学校の特色ある取組を紹介します！

## 末広小学校 アイヌ文化学習 ～自然、命を大切に作る心、生き方を学ぶ～

末広小学校では1年生から6年生までの全ての学年で「アイヌ文化学習」に取り組んでいます。平成5年からアイヌ文化学習の取組が始まり、平成8年には地域の協力を得てアイヌ学習資料室としてアイヌ民族の伝統的家屋である「チセ」を校舎内に設置しました。平成23年6月にはアイヌ文化学習の取組が評価され、ユネスコスクールに認定されました。現在、入学から卒業までの6年間で約100時間の学習内容を実践しています。チセは授業で活用する他に、参観者や希望者に公開しています。私たちのふるさとである北海道の自然、歴史、伝承していきたい心や文化などについて、体験を交えながら実践的に学ぶこの取組をこれからも継続し、大切にしていきたいと思えます。



## 千歳第二小学校 読書は心の栄養！ ～本と触れ合う取組～

千歳第二小学校では児童会図書委員会や図書館司書、図書ボランティアなど様々な人が読書に関わる取組を行っています。図書委員会では本の貸出業務に加えてお勧め本の紹介等を行い、校長先生も学校司書とともに本の読み聞かせをするなど本に触れ合う機会を増やしています。また図書ボランティアによる読み聞かせには、毎回たくさんの児童が集まり大盛況です。これらの取組の結果、図書館の貸出し冊数も前年度を上回り、多くの児童に利用されています。

「読書は心の栄養」と言われています。たくさんの本を読むことで知識だけでなく心も豊かな子どもたちになることを願っています。



## 向陽台中学校 『挨拶』『合唱』『ボランティア』～仲間作りの第一歩～

向陽台中学校では生徒会が中心となって『挨拶運動』を行っています。朝、玄関に立ち、笑顔で挨拶を続けたことで、自分から挨拶ができるようになりました。

『合唱』は、クラスの団結、入賞のためだけではなく、先輩から引き継いだ「伝統を引き継ごう」「更に上を行こう」の精神で、誇りを持って切磋琢磨します。

『ボランティア』では、環境委員を中心にボランティアを募り、花壇を作っています。放課後ですが約4割の生徒が参加し、「美瑛の丘」を目指して取り組みました。

当たり前なことを「自ら目的をもって取り組み、自らを高める」ことが大切と考えます。それが「仲間作りの第一歩」と考えています。



## 新しい学習指導要領が始まります ～外国語教育の充実・情報活用能力の育成～

文部科学省では、全国どの地域でも一定水準の教育が受けられるように、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。平成29年3月31日に改訂された新学習指導要領は、周知・移行期間を経て、**小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から全面实施**となり、教育内容の主な改善事項には、「**外国語教育の充実**」や「**情報活用能力の育成**」などがあります。

**外国語教育**では、これまで小学5・6年生で実施していた、話す・聞くなどのコミュニケーションを中心に行う「**外国語活動**」を**3・4年生で実施**することになり、**高学年では新たに「外国語科」が導入**されます。

**情報活用能力の育成**では、小学校においてコンピュータの基本的な操作の習得や**プログラミング**などを体験しながらコンピュータに意図した処理を行わせるために必要な**論理的思考力**を身に付けるための活動を実施します。

千歳市では、外国語教育を充実させるためALT（外国人英語指導助手）の増員を予定しているほか、プログラミング教育を充実させるため公立千歳科学技術大学と連携し、小学校における出前授業や教職員向けの研修などを実施しています。



プログラミング教育の様子



# さいきんのわだい



## 総合教育会議を開催しました！

12月16日(月)に今年度2回目となる総合教育会議を開催しました。

山口市長と4名の教育委員、10月に就任した佐々木教育長は、今年度の全国学力・学習状況調査の結果報告をもとに、児童生徒の学力向上に向けた学校や家庭の取組について意見を交わすとともに、通学路等における安全対策について、安全点検や防護柵の設置など18の取組や見守り活動における担い手不足などの課題を共有しました。



## 指宿市の小学生を歓迎しました！

12月26日(木)から29日(日)まで、指宿市の小学6年生16人が千歳市を訪れ、千歳市の児童との交流を行いました。千歳市・指宿市青少年相互交流事業は平成6年の姉妹都市締結の翌年から始まり、今回で25回目となりました。

昨年8月に千歳市の児童が指宿市を訪問しマリンスポーツなどを通して交流を行いました。今回は支笏湖散策やスキー体験などを行い、夏に結んだ友情をさらに深めました。最後は、別れを惜しみ、再会を約束する子どもたちの姿が見られました。



## いじめシンポジウムを開催しました！

11月30日(土)に北ガス文化ホールにて、「なかよしさわやかDAYいじめシンポジウム」を開催しました。基調講演では、差別やいじめなどに関する講演を数多く行っている夫婦漫才コンビの中山まさとも・つかさ氏から「みんなでなくそう！差別といじめ」と題して、いじめ防止や夢の実現、ストレスの発散方法などについて、ご自身の体験に基づくお話をいただきました。その後、信濃小・第二小・青葉中・北斗中の児童生徒、北斗中の先生、市P連代表の方から提言発表があり、いじめ防止の取組などについて発表が行われました。



## キウス周堤墓群、世界遺産登録に前進！

昨年12月に千歳市中央のキウス周堤墓群を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」のユネスコへの推薦が決定しました。今後は国際記念物遺跡会議（ICOMOS）による現地調査が行われ、令和3年夏ごろに世界遺産委員会において審議が行われる予定です。

キウス周堤墓群は、紀元前1200年ごろに狩猟採集民が築いた集団墓で世界最大級の大きさを誇っており、平成25年度から令和元年度まで行われた発掘調査では3つの大きな新発見がありました。調査の成果や出土品は千歳市埋蔵文化財センターで開催中の企画展で公開していますので、是非ご覧ください。

【企画展】

『新発見と深まる謎！キウス周堤墓群～保存に向けた調査の成果～』

【期間】3月27日(金)まで開催中

【場所】千歳市埋蔵文化財センター  
(長都42-1、電話24-4210)



## PC教室用コンピュータを更新しました！

昨年度から2か年で、防衛省の「特定防衛施設周辺整備調整交付金」を活用して、全小中学校のPC教室用コンピュータ790台を更新しました。子どもたちの情報活用能力育成のため、適切な学習環境の整備を進めます。

## 駒里小中学校 ～我が校の図書館～

▽ブックトーク▽ 駒里小中学校では、学校司書による読み聞かせやブックトークを行っています。市立図書館が遠いため、移動図書館車「ブックくん」が学校まで月に2回来てくれており、多くの児童生徒がまとめて図書を借りていますが、ブックトークは本の選択に大いに役立っています。



▽特設コーナー▽ 小中学校のそれぞれに図書コーナーがあります。書棚はきれいに分類されており目的の本が探しやすくなっています。新刊や季節による展示コーナーも充実していて、児童生徒は手軽に手にして調べ学習に活用しています。本との出会いが人生を豊かなものにするのに一役買っています。

## 北陽小学校 ～私たちのP活動～

北陽小学校PTAは会員数1100名以上の大規模な組織です。南雲会長を先頭に10名の役員が中心となり、『充実・発展する北陽小PTA～連携と発信～』をスローガンに様々な取組を進めています。

「北陽っ子祭り」は9月末の土曜日に行うPTA主催のお祭りです。楽しい時間を子どもたちと共有したいという願いをどのように実現するか話し合い、毎年バージョンアップして進めています。出店で使う引換券(パスポート)売場には、楽しみにしている子どもたちの長蛇の列ができます。



編集・発行 千歳市教育委員会 (千歳市役所第2庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所:〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地 ■電話:24-0819(直通) ■FAX:27-3743

■E-mail:kyoikukikaku@city.chitose.lg.jp

■URL:<http://www.city.chitose.lg.jp/>